



#### 〈施工手順〉

- |   |          |   |
|---|----------|---|
| 1 | 下板の加工取付  | 開口部の大きさ、ケーブルの形状に合わせ、タイカライトを加工し、貫通栓内部に入れる。           |
| 2 | 耐熱シール材充填 | 下板のケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。                       |
| 3 | ロックウール充填 | 隙間の無いよう十分に充填する。                                     |
| 4 | 上板の加工取付  | 上板も開口部、ケーブルの形状に合わせ、加工しタイカライトプラスト-Aをはさみ、ボルト等にて取り付ける。 |
| 5 | 耐熱シール材充填 | ケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。                          |

#### 〈基準値〉

- ・タイカライトの厚みは、25mm以上とする。
- ・ロックウールの充填密度は、 $150\text{kg}/\text{m}^3$ 以上とする。
- ・開口面積は、 $0.6\text{m}^2$ 以下とする。
- ・アンカーボルトはM6以上JIS規格品とする。
- ・タイカライトプラスト-Aの盛り付けは、幅50mm高さ50mmのテーパ状とする。
- ・CVT-325mm<sup>2</sup>のケーブルには、さらに上部に100mmタイカライトプラスト-A(厚み5mm)を巻き付ける。